

「青少年のための科学の祭典」名張大会報告書

- ①主催 りからポ i n なばり （ 「青少年のための科学の祭典」名張大会実行委員会 ）
共催 公益財団法人日本科学技術振興財団
- ②後援 文部科学省、名張市教育委員会、名張市小中学校長会、名張市 P T A 連合会、
三重県教職員組合名張支部、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、
日本物理教育学会、一般社団法人日本生物教育学会、日本地学教育学会、
日本基礎化学教育学会、一般社団法人日本科学教育学会、一般社団法人日本理科教育学会、
一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、
公益社団法人応用物理学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本機械学会、
公益社団法人日本アイソトープ協会、一般財団法人日本私学教育研究所、
公益社団法人日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本天文学会、
公益社団法人日本工学会、一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会
- ③助成 ・子どもゆめ基金
- ④会場 名張市教育センター（三重県名張市百合が丘5番町25番地）
- ⑤開催日時 令和5年10月28日（土） 10:00～15:00 開催
- ⑥来場者数 661人 （内：子ども 463人）
- ⑦出展数 22ブース
- ⑧出展タイトル一覧
1. 空気砲で大実験
 2. 火おこし体験をしよう
 3. ちょう簡単モーター / 磁石の不思議
 4. 人体模型をつくろう
 5. CCレモン電池でオルゴールをならそう
 6. ベンハムのこまの不思議
 7. 紙コップでコケッココー
 8. 顕微鏡でミクロの世界を観察しよう
 9. トランシーバーで会話しよう
 10. 恐竜の卵をつくろう
 11. ウルトラ浮沈子をつくろう
 12. 楽しいスライムづくり
 13. のぼり人形はなぜのぼる
 14. 錯視で目の錯覚を体験しよう / ストローでオルガンをつくってみよう
 15. 「あ〜」で、踊るヘビをつくろう
 16. 備長炭電池でモーターを回そう
 17. 光の分光器を作り光の不思議を知ろう
 18. 液体窒素で、-200℃の世界を体験しよう
 19. ムラサキキャベツで酸・アルカリ
 20. バランストーンボであそぼう
 21. 牛乳パックでルービックキューブ
 22. 人エイクラをつくろう

- ⑨製作物
- ・カラーチラシ A4版／片面カラー／製作部数：8000枚
 - ・カラーポスター A3版 製作部数：100枚
 - ・会場および駐車場案内看板：7枚
 - ・各ブース名称パネル：22枚

⑩広報活動と概要等

1. 案内チラシは、教育委員会、各学校等を通じ、名張市の各保・幼・小学校の全児童と教職員に、中学校には、学級掲示分と全教職員分を配布した。また、市内の各保・幼・小中学校および市民センター、放課後児童クラブにポスターを配布。
2. 名張大会のお知らせは、10月22日、23日付け中日新聞、伊和新聞に掲載。また、名張大会の様子は、10月29日付けの中日新聞と11月4日付け伊和新聞に掲載された。地元のケーブルテレビ「ADS」では、10月29日18時から大会のようすが約3分間、ADSニュースとして、放映された。
3. 体験を重視した科学実験により、子どもたちも大人も科学に興味関心が高まる事業となった。また、小中学校教員の実験講師・上野高校生徒・市内外退職教職員と中高生及び社会人のサポーターが協働して活動でき、教員の授業力向上や世代間交流をすすめることができた。さらに、アンケートでは、今後も継続して「科学の祭典」が開催されることを望む声が多く聞かれた。

⑪その他

来年度実施予定

日時 2024年10月26日（土） 10時から15時

場所 三重県名張市百合が丘5番町25番地 「名張市教育センター」